2026年　11月　1日　発行

王総としょだより

王子総合高等学校　図書館案内　Vol.79

場　所　：　メディア棟　2階
蔵書冊数：　23,733冊
新　聞　：　8紙
雑　誌　：　17誌

秋の読書週間は、10/27～11/9です。



毎年、公益社団法人読書推進運動協議会が主体となり全国的に読書週間が催されます。
今年の標語は「静かだけど、冒険中」です。傍目には静かに見えていても、読書中の心は躍動し、悲しんだり楽しんだり、時には憤慨したり、旅に出たり、時空を超えたりしています。また読書では、思いもよらない価値観や新たな知見に出会えたりもするのです。
例えば、「ろう文化」という概念をご存じでしょうか。
丸山正樹著『デフ・ヴォイス』という作品があります。デフ・ヴォイス、「ろう者の声」。
一般的には、耳が聞こえないことに、「欠落」や「難儀」などの先入観を抱いてしまうと思います。
しかし作中、ろう者として誇りを持つ人たちの存在や、母語である「日本手話」の秀逸さに触れられており、「ろう文化」の奥深さが語られています。にわかには思いが至りませんが、『デフ・ヴォイス』という小説により「ろう」を「豊かな静寂」と捉える、聴者には伺い知れない世界を知らされます。
一方で、まさにあなたの気持ちを代弁する本と出会えることもあるでしょう。
読書をすることで、自身を再発見したり、未知の感覚や世界観に冒険したりしてみてください。

図書紹介

『ファイア・ドーム』　辻村深月【著】小学館　分類913．6

物語のテーマ、そして主役は「噂」です。
24歳の小学校教師・佐村美冬は、担任するクラスの児童・光汰朗が失踪したことで、25年前の百貨店受付嬢誘拐殺人事件が絡み合う、噂の渦中に巻き込まれてしまいます。
…「あの誘拐事件の”ほんとうの話”、聞いた？」「私も聞いた。」「みんな知ってる。」…（作品HPより）
タイトル「ファイアードーム」は、炎のように燃え盛る噂の象徴です。なぜ悪い噂は広がり、なぜ人々は噂に興じてしまうのでしょうか。この作品は、そのような問題提起もしているように思います。

今秋映画上映！　『星の教室』　髙田郁【著】角川春樹事務所　分類913．6

20歳の潤間さやかは、中学校の卒業証書を受け取っていませんでした。義務教育未修了が足枷となり、仕事を続けることもままならない日々。そんな時、夜間中学の存在を知り、年代も背景も異なる仲間たちと学び直すことを決断します。かつて中学一年生のさやかを絶望の淵に沈めこんだ忌まわしい過去と格闘しながら、夢を見つけ再出発する物語です。読み書きができることや学べることのありがたさに気づかせてくれる作品です。

11月小特集　現代アートと文豪のコラボ

立東舎「乙女の本棚」は、文豪の名作に現代のイラストレーター描き下ろしの挿絵で応援するシリーズです。国語科教科書にも掲載されている芥川龍之介や中島敦等の小説はもちろんのこと、詩集や外国文学・カフカ『断食芸人』などのラインナップもあります。読書週間の機会に、美しい書影や挿絵を案内役に楽しみながら読み始めるにはいささか気合の要る名作群にも挑戦してみましょう。